


整理番号	HT29232	分野	工学・生活	キーワード	建築、耐震、防災・減災
------	---------	----	-------	-------	-------------

研究機関名	兵庫県立大学				
プログラム名	地震に強い建物を模型とシミュレーションで体験しよう！				
先生(代表者)	永野 康行(ながの やすゆき)大学院シミュレーション学研究科・教授				
自己紹介	私は安全で安心なまち作りのために、丈夫で壊れない建築物についての研究を行っています。このプログラムでは、皆さんといっしょに模型を作ったり、シミュレーションを通して、地震に強い建物について楽しく学習しましょう！				
開催日時・募集対象	平成 29 年 8 月 1 日(火)	受講対象者	中学生 高校生	募集人数	
集合場所・時間	計算科学センタービル3F 304 教室		(集合時間)	9:40~10:00	
開催会場	兵庫県立大学 大学院シミュレーション学研究科(神戸情報科学キャンパス) 住所: 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-28 アクセスマップ: http://www.simulation-studies.org/access				
内 容					
<p>地震のときに建物は大きく揺れます。この揺れ方はどのようにして決まるのでしょうか。また、大地震の時に建物が壊れてはいけません。設計時に注意していることは何でしょうか。これらのことを</p> <p>①建築の模型を作り力の流れを知る ②CAVEバーチャルリアリティ(3D)により可視化体験をする ③地震に強い建物について、模型作りとシミュレーションにより体験する</p> <p>ことにより、総合的に地震に強い建物について学習してもらいます。</p>					
スケジュール				持 ち 物	
9:40~10:00 受付(計算科学センタービル3F 304 教室集合)				筆記用具	
10:00~10:15 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)					
10:15~10:35 講義①「地震に耐える建築」(終了後 10 分休憩)				特 記 事 項	
10:45~11:00 講義②「力の流れを建築模型から知る」					
11:00~11:30 模型建物を利用した震動台実験の体験					
11:30~12:00 CAVEバーチャルリアリティの体験(4F可視化装置室)					
12:00~13:00 昼食・休憩 ※参加者にはお弁当*を用意します					
13:00~14:30 実習①建築模型作成「力の流れを模型でみてみよう」					
14:40~16:10 実習②「建築物の地震時挙動シミュレーション」					
16:10~16:30 クッキータイム・ディスカッション					
16:30~17:00 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)					
17:00 終了・解散					
*昼食用のお弁当を各自でご用意されても結構です。そのときは申込時にその旨をお伝えください。					

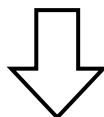
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	兵庫県立大学 神戸情報科学キャンパス・永野康行(ながの やすゆき)
住所：	〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7-1-28
TEL 番号：	078-303-1901
FAX 番号：	078-303-2700
E-mail：	gssim@sim.u-hyogo.ac.jp
申込締切日：	平成29年 6月 30日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
永野康行	H 28 ~ 30(予定)	基盤研究(B)	16H03124	建築物の構造解析と避難解析との 双方向評価による キーエレメントデザイン
永野康行	H 24 ~ 26	挑戦的萌芽	24656326	協創的構造設計法による 新しい設計支援システム



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。